

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29106	レクリエーション概論	三上 吉洋 竹内 直人	1年次・前期	講義・2単位	保育士選択必修 レク指導員必修

授業の概要 / Course Outline
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的な変遷からレクリエーションの考え方・捉え方について概説する。様々なレクリエーションワークを体験し、レクリエーション支援の理論(交流分析、アドラー心理学、グループダイナミクス、リーダーシップ論)を実践的に理解するとともに、コミュニケーション能力を高める。 ・保育、教育、福祉の現場でどのようなレクリエーション活動が求められているか、考えを深め、グループに分かれて現場に即したレクリエーション活動、プログラムの企画を立て実施する。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
・レクリエーションの概念を理解し、自分の考えを表現できるようになる。	A-① A-②
・積極的に活動し、相手の気持ちと自分の役割を理解し、協力できるようになる。	B-① C-①
・行事を企画し、運営において責任をもって役割を果たすようになる。	C-② D-①
・様々な立場、視点からレクリエーション財を探求し、支援ができるようになる。	B-② D-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)		
レポート試験 Report Examination	30%	授業中に記入するリフレクション・シートの記入
実技試験 Practical skill test	40%	プログラムの実践、発表を総合的に判断する
平常点評価 Continuous Assessment	30%	プログラムの立案・準備、授業態度を総合的に判断する

教科書 / Textbooks
楽しさをとおした心の元気づくり～レクリエーション支援の理論と方法～(公益財団法人日本レクリエーション協会発行)

参考書 / Reference Books
授業中に紹介する。

予習・復習 / Preparation・Review
各回の授業に臨む際、授業スケジュールで示した授業内容について、教科書の該当ページの予習をしておくこと。授業ごとに使用する教材やリフレクション・シートは、Google Classroomに掲載するので、予習・復習に活用すること。(90分)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
<ul style="list-style-type: none"> ・リフレクションシートを毎時回収して、翌週返却する手順で、適宜コメントをフィードバックする。 ・授業最終回に講評を持ってフィードバックを行う。

その他 / Others
<p>グループワークには、主体的に参加すること。 必要な材料や道具については各回の授業の中で説明する。 運動に適した服装に着替えるべき授業内容のときは、指示に従うこと。</p>

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション・レクリエーション概論
	授業の進め方・今後のスケジュール、レクリエーションという言葉の主旨
02	レクリエーション概論
	レクリエーション支援の目的と方法、レクリエーション・インストラクターの役割
03	楽しさと心の元気づくりの理論
	レクリエーション活動の楽しさを感じる心の仕組み、および心の仕組みを根拠にした支援
04	楽しさと心の元気づくりの理論
	楽しさが心の元気をもたらす生理的な仕組み、および社会的な仕組み・ライフステージと心の元気づくり
05	楽しさと心の元気づくりの理論
	地域のきずなづくりとレクリエーション
06	レクリエーション支援理論
	レクリエーション支援におけるコミュニケーション、対象者と支援者の信頼関係、および信頼関係づくりの方法
07	レクリエーション支援理論
	良好な集団、コミュニケーション活動をととした良好な集団づくり、集団内のコミュニケーションの促進
08	レクリエーション支援理論
	自主的、主体的にレクリエーション活動を楽しむ力、やる気の変化とやる気が生じる心の仕組み
09	レクリエーション支援理論
	成功体験を支え合う対象者のかかわりあい
10	レクリエーション支援のプログラム
	リスクマネジメントの方法
11	レクリエーション支援のプログラム
	プログラムの立案方法①
12	レクリエーション支援のプログラム
	プログラムの立案方法②
13	レクリエーション支援のプログラム
	プログラムの立案方法③
14	レクリエーション支援のプログラム
	プログラムの立案方法④
15	レクリエーション支援のプログラム
	レクリエーション活動のための総合演習